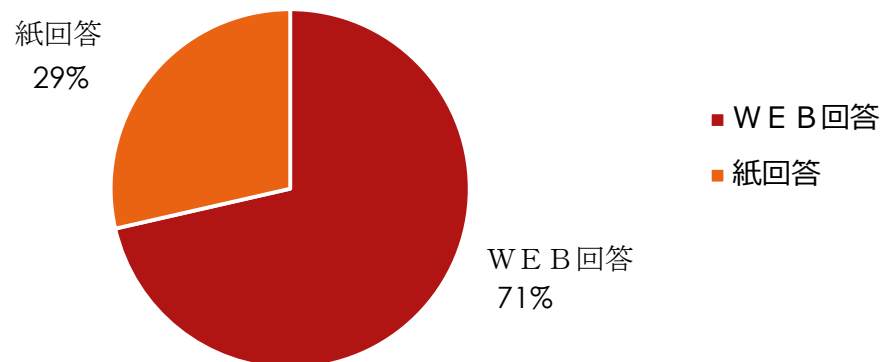


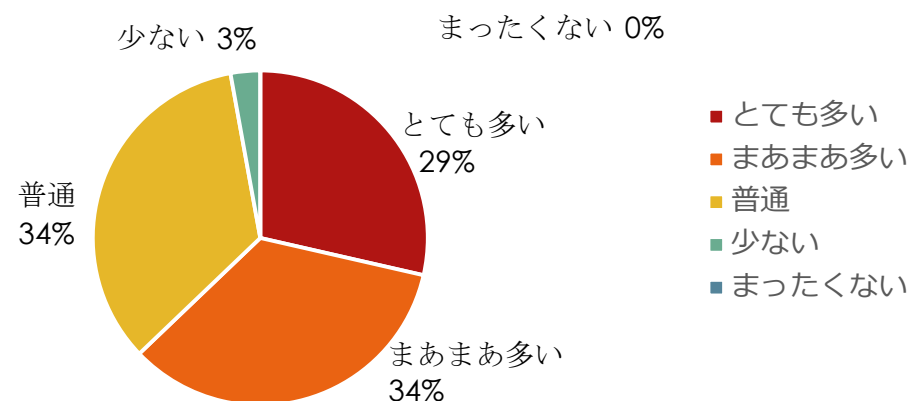
親学びWEB研修会 実施結果

(解答方法の割合)

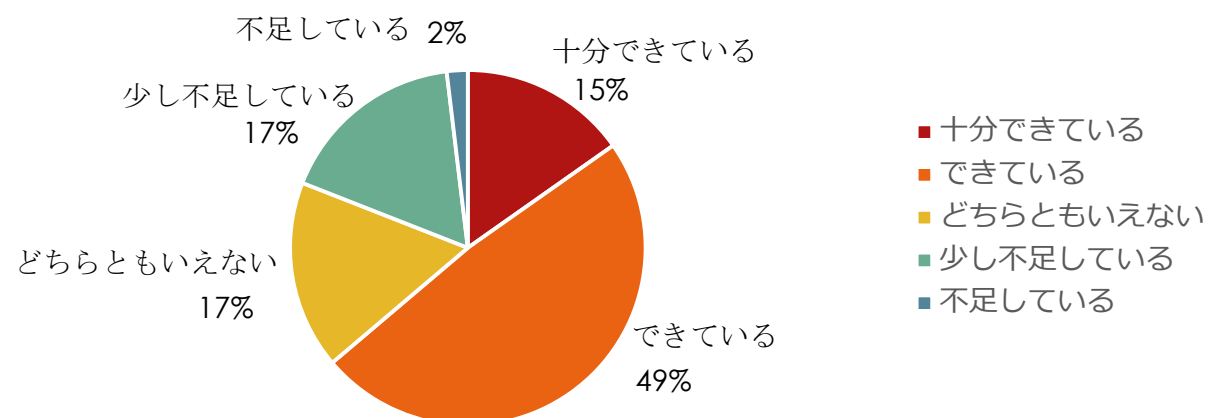
今回の親学びWEB研修には、105件の回答を頂きました。WEBと紙の参加方法がありましたが、71%の方がWEBから参加されました。回答の中には、記入欄いっぱい回答くださった方もおられ、振り返り、考えながら記入された様子が伝わってきました。



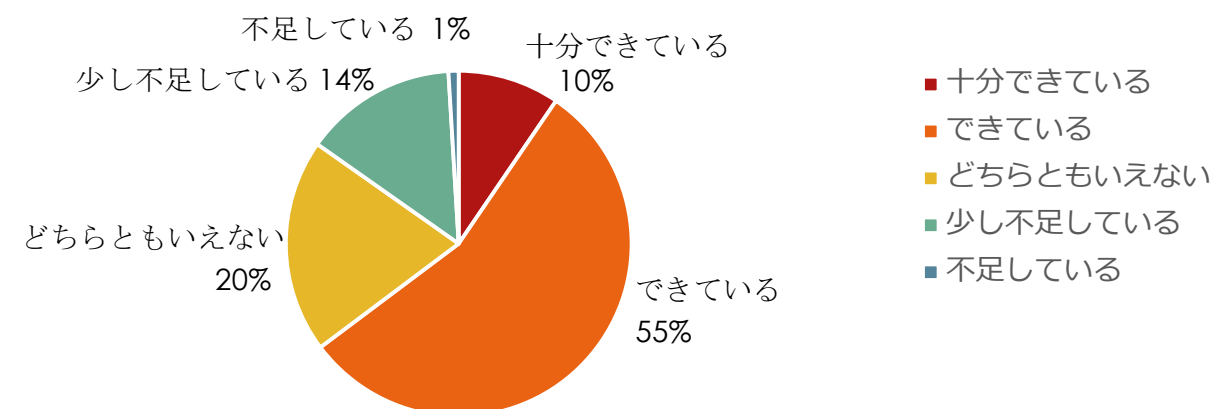
① . ご家庭でお子さんとの会話はありますか？



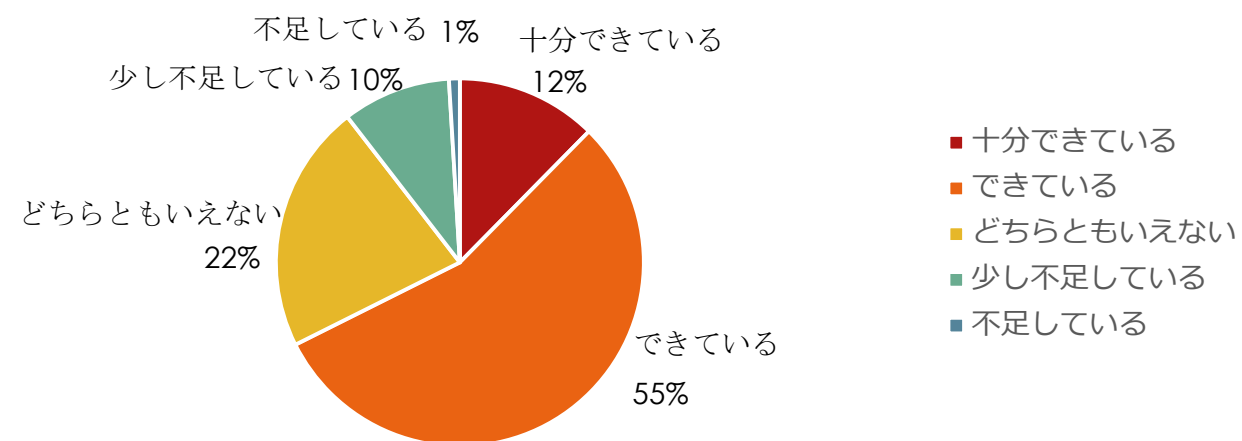
② - 1. 勉強についての会話



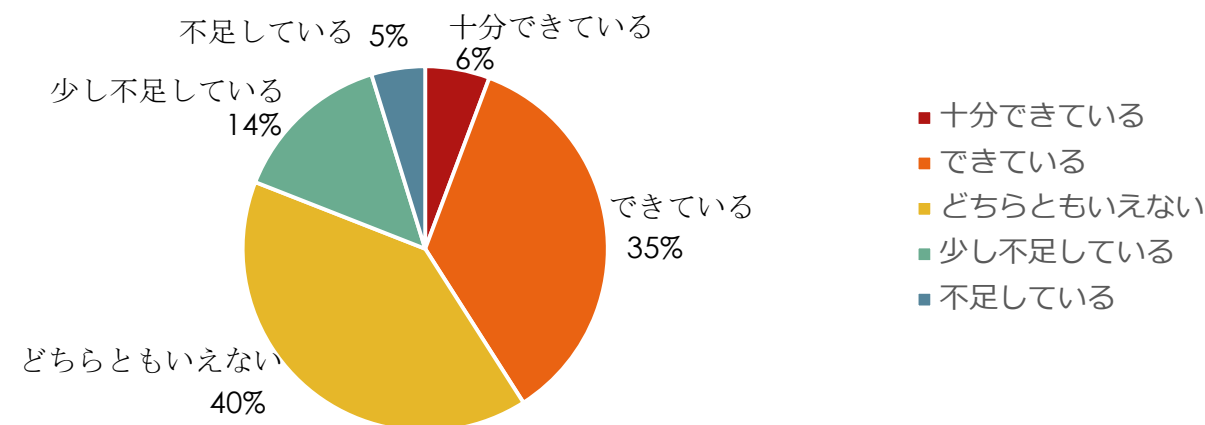
③ - 2. 学校・塾についての会話



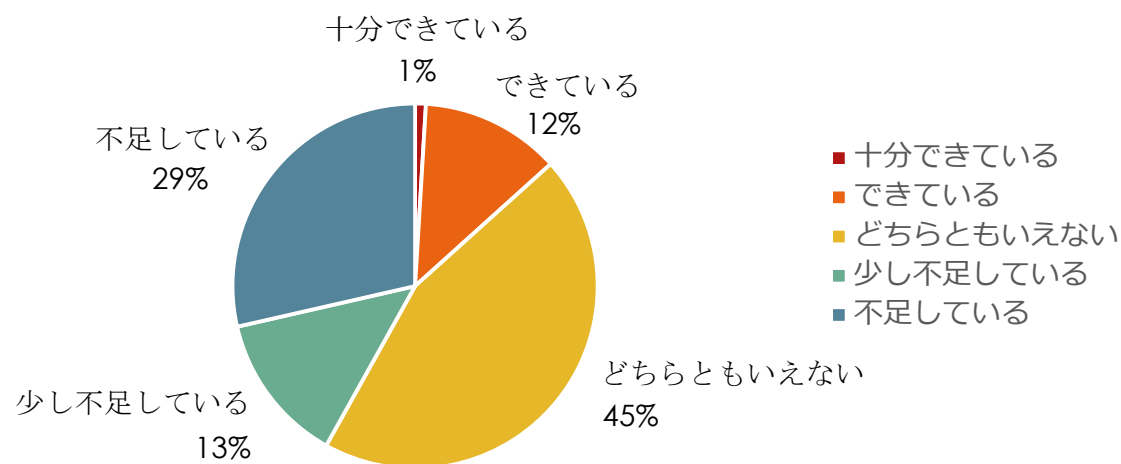
②- 3. 友達・人間関係についての会話



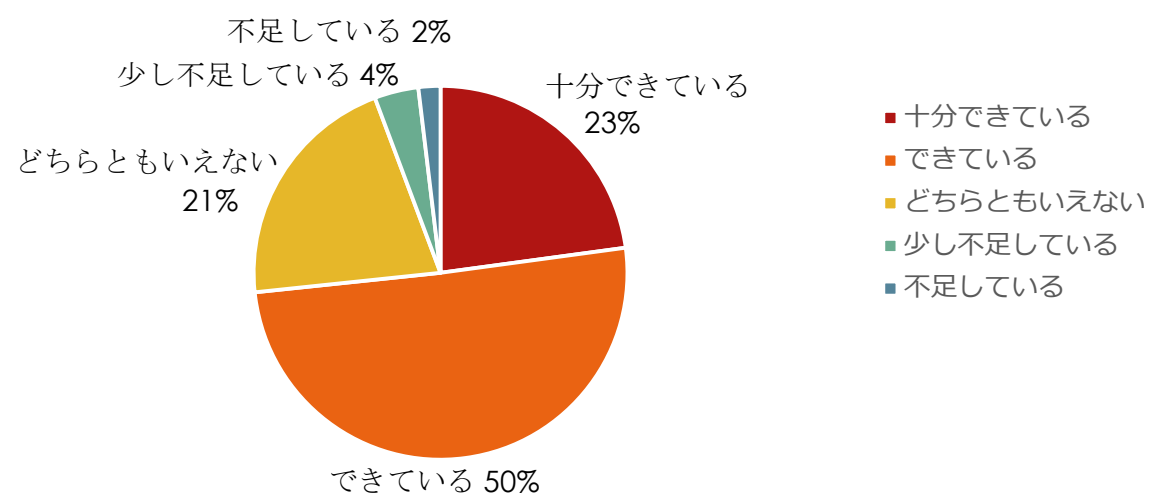
②- 4. 将来についての会話



②-5 恋愛についての会話



②-6 趣味についての会話



お子さんとの会話について、「十分できている」「できている」の回答が最も多かったのは、「趣味について」で73%となっており、共通の話題として良く話されていました。続いて、「友達・人間関係について」67%、「学校・塾について」65%、「勉強について」64%となっていました。

③ 「会話について悩みはありますか?」についての、回答を一部ご紹介します。

- ・親の経験をもとに、理想やこうした方がいいと伝えますが、時代の変化、価値観の違い等、親も自問自答です。これからますます自我がハッキリし、ぶつかる事もあると思いますが、真正面から向き合えば、その時でなくてもいずれ分かる時くると思います。
- ・途中で喧嘩になることがあるのですが、それもコミュニケーションの一環ととらえている。
- ・必要なことは必ず伝えてくれたり、分からないことは聞いてきたりするの、あまり、心配していません。本人の行動も把握しているので、会話の少ない方かと思いますが、時期的に親との話をするのも照れ臭い時期だと思いますので、今はそっと見守っています。

会話のキャッチボールかできない、話しかけ方に気を使う、小学生の頃とは違いデリケートになったと実感するなど、思春期に入ったお子さんとのコミュニケーションで悩んでいる方も少なくありません。ですが、煙たがられても、反抗期だからといって距離をとってしまうのではなく、親子の会話を意識的に増やしてみませんか？

- ・「おはよう」や「おやすみ」の挨拶
- ・食事は家族全員で食べる
- ・共通の趣味をもったり、夢中になっていることに興味を示してあげたりして共感する

何もしなければ決してコミュニケーションが増えるということはありません。意識して、親子のコミュニケーションが増える工夫をしてみませんか？

④ 「親子で盛り上がる話題」について

好きなテレビやゲーム、音楽、スポーツ、趣味や部活などたくさんのお返事がありました。共通の話題があると、親子のコミュニケーションもとりやすいですね。

「親学び」とは、まず、気づくことです。正解はありません。それぞれが子供について深く考えることから始まります。